平成２５年度

事　業　報　告　書

平成26年5月30日

公益財団法人　北九州市身体障害者福祉協会

目　　次

平成25年度事業報告

1. 総括 …… 1

2. 事業の実施概要

Ⅰ. 法人運営 …… 1

Ⅱ. 公益目的事業 …… 4

【公益事業1】

社会参加推進事業 …… 4

【公益事業2】

東部障害者福祉会館事業 …… 6

【公益事業3】

西部障害者福祉会館事業 …… 15

【公益事業4】

生活援助員派遣事業 …… 29

Ⅲ. 収益目的事業 …… 30

【収益事業1】

点字・声の市政だより等作成事業 …… 30

【収益事業2】

デイサービスセンター事業 …… 31

【収益事業3】

ヘルパー事業（支援介護ステーションきずな） …… 33

【収益事業4】

自動販売機委託販売事業 …… 33

Ⅳ. その他事業 …… 34

【その他事業1】

地域障害者団体支援事業 …… 34

Ⅴ. 他団体連携事業 …… 34

総　括

平成２５年度は、東部・西部障害者福祉会館の指定管理者第３期（平成２６～３０年度）への応募と、北九州市制５０周年記念事業としての北九州市障害者芸術祭開催に向けて主に取り組みました。

指定管理者への応募については、法人で今までの福祉会館の事業を吟味して内容を整理し、さらに芸術文化応援センターという新しい取り組みを盛り込んで提案した結果、平成２６年度より引き続き、当協会が次期指定管理者として選定されることとなりました。

障害者芸術祭については、北九州市制５０周年記念事業と位置付け、従来より規模を拡大し、会場をウェルとばた大ホールに移して開催、特別ゲストには作曲家の青島広志氏、テノール歌手の小野勉氏らを迎え、訪れた約５００人の来場者と共に盛会のうちに終了することが出来ました。

その他、昨年から継続して問題解決力を身に付けるグループワークを行なうなど、職員の資質の向上についても取り組みました。

一方、利用者に長年愛され続けた西部障害者福祉会館デイサービスセンターが、北九州市の決定により、２５年度末をもってやむなく閉鎖することとなり、デイサービス事業閉鎖にともなう福岡県への変更認定申請の手続きを行ない、３月３１日に変更認定の通知をいただきました。

～～～～～　事業の実施概要　～～～～～

Ⅰ　法人運営

（１）組織運営に関わる各種会議の開催

①理事会

開　催　日	内　　容	出席
平成25年 5月30日(木)	平成24年度　事業報告について 平成24年度　決算報告について 特定費用準備資金取扱規程（案）について 特定費用準備資金の保有について(九身連大会) 特定費用準備資金の保有について(政令市大会) 理事候補者の選定について 評議員会の招集について	10人
平成25年 7月13日(土)	次期役員候補者について（みなし決議） 評議員会の開催について（みなし決議）	
平成25年 8月 2日(金)	理事長、副理事長、常務理事の選定について 平成25年度　補正予算について（第1次）	10人
平成25年 9月27日(金)	平成25年度　補正予算について（第2次）（みなし決議）	
平成25年 12月 4日(水)	収益事業2　デイサービスの事業について	11人
平成26年 2月14日(金)	平成26年度　事業計画（案）について 平成26年度　予算（案）について 変更認定申請にかかる定款及び諸規程の変更について 日本財団からの助成車両の譲渡について デイサービスセンター退職者への退職合意金の支給について 評議員会の招集について	11人
平成26年 3月27日(金)	重要な職員の選任について（みなし決議）	

②評議員会

開　催　日	内　　容	出席
平成25年 6月13日(金)	平成24年度　決算報告について 特定費用準備資金の保有について（九身連大会） 特定費用準備資金の保有について（政令市大会）	6人
平成25年 7月22日(月)	次期役員の選任について 定款の一部変更について	6人
平成26年 3月21日(木)	定款の一部変更について 平成26年度　事業計画について（報告事項） 平成26年度　予算について（報告事項）	7人

③監査

開　催　日	内　　容	出席
平成25年 5月22日(水)	平成24年度　事業報告及び収支決算に対する監査	2人

④関係団体事務局長会議

事業の企画、検討及び関係団体相互の連携、情報交換を目的に隔月で開催しました。

期　　間	回数	構成委員
平成25年4月6日(土)～平成26年2月1日(土)	6回	16人

⑤法人運営推進会議

法人の運営に関する事項について検討するため、法人役員と管理職をメンバーとして開催しました。

期　　間	回数	構成委員
平成25年4月15日(金)～平成26年2月6日(金)	8回	8人

⑥事業担当者会議

セクション間の事業の企画調整、情報交換を目的として開催しました。

期　　間	回数	構成委員
平成25年4月25日(木)～平成26年2月20日(木)	6回	7人

（２）職員育成の強化

①全職員を対象とした研修会の実施

開催日	内　　容	場　　所	出席
平成25年 7月18日(木)	個人情報保護について	西部障害者福祉会館	18人
平成25年 7月25日(木)	個人情報保護について	東部障害者福祉会館	17人
平成25年 11月18日(月)	グループワーク（交流分析）	西部障害者福祉会館	17人
平成25年 12月 6日(金)	グループワーク（交流分析）	東部障害者福祉会館	11人

②専門性を強化する為の内部研修会の開催と外部の研修会への参加

所　　属　　内　　訳	内部研修回数	外部研修回数
本部	0	7
東部障害者福祉会館（視聴覚情報センター含む）	0	5
西部障害者福祉会館（視聴覚情報提供施設含む）	4	26
デイサービスセンター	16	21
支援介護ステーションきずな	6	1
合　　計	26	60

Ⅱ 公益目的事業

【公益目的事業１】社会参加推進事業

（１）障害者芸術文化支援事業

「北九州市制５０周年記念事業　第６回北九州市障害者芸術祭」

平成２０年度から開催している、障害のある人たちの芸術文化活動発表の場の提供と、市民への啓発を目的とした北九州市障害者芸術祭を今年度も引き続き開催しました。

２５年度は、北九州市制５０周年記念事業と位置付け、他団体のイベントと連携しながら事業を行ないました。また、特別ゲストに作曲家の青島広志氏、テノール歌手の小野勉氏らを迎え、さらに地域のブラスバンド、コーラスグループの有志に応援で出演してもらう等、障害のあるなしに関わらず同じ空間を共有する企画で催しを実施しました。

＜ステージ部門＞

・日時および会場

平成25年12月8日（日）　13：00～16：00

ウェルとばた3階　大ホール

・来場者数　509人

・プログラム内容

一般公募によるステージ

出演団体　2グループ

推薦によるステージ

出演団体　2グループ

綾塚ファミリーバンド

ハッピーエンジェル＆キッズダンスシュガーBOX

特別ゲスト　　青島広志氏、小野勉氏

＜作品展示部門＞

	日　　程	会　　場
1	平成25年12月10日（火）～12月15日（日）	北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー（コムシティ3階）

・出展作品　　（点）

種　別	作品数
絵　画	47
書　道	25
写　真	19
工　芸	13
手　芸	5
合　計	109

作品展来場者数　　663人（6日間合計）

※ 今年度は市制50周年記念事業として、作品出展者全員に記念品を渡すこととしたため表彰は行なっていません。

○実行委員団体（9団体）

育成会(法人）、育成会（親の会）、障害福祉ボランティア協会、難聴者・中途失聴者協会、あいず、ソーシャルファーム高山、障害福祉課、教育委員会特別支援教育課、身障協会

（2）手話通訳協力員派遣事業

北九州市の手話通訳者派遣事業での対応を補うものとして、当協会独自に聴覚障害者の社会参加を支援する事業として取り組みました。

派遣件数　（人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
派遣者数	29	35	37	48	33	25	37	41	33	21	24	24	387

（3）情報提供事業

ホームページ及び広報紙を活用し、協会の取り組みやイベントなど、各種事業の紹介を行ない、外部への情報発信に努めました。

○協会機関紙「しんしょうだより」の発行

・発行回数、部数　　年4回発行、各1,600部

・送付先　　市内関係機関、団体250ヶ所

（4）陳情・要望活動事業

障害者施策の諸問題について、大会参加を通じて情報交換、要望活動を行ないました。

	内　　容	実施日	参加者	会 場
1	第58回 日本身体障害者福祉大会	平成25年 5月27日～28日	2人	北海道
2	第55回政令指定都市 身体障害者福祉団体連絡協議会	平成25年 9月7日～8日	9人	福岡市

※九州身体障害者福祉大会は、25年度当番県の宮崎県が、27年度の全国大会開催地にあたるため、その準備の必要性から中止となりました。

【公益目的事業２】東部障害者福祉会館事業

総　括

平成２５年度の会館利用人数は昨年度より約４０００人減となりました。利用団体の会員の減少により１回の部屋利用人数が極端に減ってきており、会館利用稼働率は昨年とほぼ変わらないにもかかわらずボランティア等利用人数の減少が著しい状況です。そのような状況ですが、会館事業としては障害のある人たちの生きがい支援推進のため、日々の暮らしを豊かにするための講座として、「夏休みエコグッズ作り」、「手作りピザ教室」など新規手作り講座を含め１３講座の実施と、余暇支援を目的として冬、春と季節ごとに２回交流会を実施し、特に春の「すしバイキング」交流会には初めて東部会館を訪れた１４名の来館者があり大変盛りあがりました。

特に２５年度は、講座受講だけに止まらず、開館記念文化祭「ふれあい広場」への切り絵や書道・ペン習字サークル作品の出展、ハンドベル演奏でのステージ出演など、講座受講生や講師、スタッフらが目標に向って取り組む事により、やりがいを感じてもらえ、よりお互いの障害の理解や親睦を深める事ができました。この「ふれあい広場」は、実行委員団体が１団体増え２６団体で実行委員会を結成して開催し、来場者が５０１人と昨年度とほぼ同じ来館者数で盛況に終えることができました。また、ボランティア養成講座は、視覚障害者者からニーズの高い代読・代筆ボランティア講座を行ない、受講生が当事者講師との交流の中から、今まで見えなかった障害特性、支援について考えるきっかけとなりました。

視聴覚障害者情報センターでは、平成２６年度から要約筆記奉仕員派遣事業が要約筆記者派遣事業へ移行するため、昨年度から引き続き要約筆記者養成講座後期課程を開催し、手書き、パソコン共に全課程を終了しました。

視覚障害者のサービスについては、登録の受付けや点字用品の販売、会館講座の紹介も含め、情報センターだけではなく会館全体で取り組みました。

①運営委員会等

会館運営委員会

・期　日：平成25年4月18日（木）　13：30～15：00
・内　容：平成24年度事業報告、平成25年度事業計画、その他
・委　員：10人

肢体障害者福祉協会、聴覚障害者協会、視覚障害者友好協会、育成会（親の会）
脊髄損傷者連合会、あゆみの会、障害福祉ボランティア協会、障害福祉課、
西部障害者福祉会館、東部障害者福祉会館

社会参加推進協議会

・期　日：平成25年4月18日（木）15：00～
・内　容：平成24年度事業報告及び平成25年度事業計画
・委　員：5名

育成会（法人）、あゆみの会、障害福祉ボランティア協会、障害福祉課、
社会参加推進センター

②会館利用実績報告

会館利用者数（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

・利用総人員＝26,583人（前年度31,059人）

③障害別利用者数　（人）

肢体	視覚	言語	ろう	難聴	盲ろう	内部	知的	発達	精神	計
1,309	1,832	883	1,354	898	165	532	831	122	159	8,085

④関係者別利用者数　（人）

肢体	視覚	言語	ろう	難聴	盲ろう	内部	知的	発達	精神	全障害
1,698	250	197	355	1,121	353	101	1,882	300	121	1,975

（人）

ボランティア	計
10,145	18,498

⑤利用目的別件数　（件）

会議	講座	研修	作業	芸術・文化・余暇	その他	計
1,325	261	435	65	171	349	2,606

⑥障害別登録利用団体数　※（　　）は新規登録数

肢体	視覚	聴覚	言語	内部	知的	精神	発達	全障害	計
18(3)	18(1)	11(1)	7	7(2)	18(1)	13(2)	17(1)	17(5)	126(16)

⑦相談件数　（件）

当事者				その他	計
職業	生活	制度	その他	（家族、関係者、ボランティア）	
18	56	3	45	19	141

＊25年度の傾向
聴覚障害者のコミュニケーショントラブル及び病気等の悩みの相談が増えています。

⑧苦情・要望件数

4件（口頭 3件、書面 1件）

＊部屋の利用状況のお知らせ（通称「歓迎君」）を事務所前の１ヶ所と、談話コーナーの掲示板にも貼って見やすいようにしました。また研修室の空調修理および天井吊り下げプロジェクターの接続コード修理でスクリーン画面がきれいに映るようになりました。さらにポータブルワイヤレスマイクのノイズがひどくなってきているので新品を購入し備品整備を行いました。

１．障害者社会参加支援事業

（１）社会参加講座開催事業

No.	講　座　等		実　施　日	回数	参加者（人）
1	パソコン入門講座		5月16日～6月13日 10：00～12：00	5	8 (肢4, 内2, 聴1, 知1)
2	デジカメ活用講座	新	7月5日～8月 2日 18：30～20：30	5	8 (肢2, 内3, 知2, 精1)
3	ワード活用講座	新	11月2日～12月7日 13：30～15：30	5	8 (肢2, 聴2, 視１, 知1, 精1)
4	エクセル入門講座	新	2月1日～平成26年2月22日 10：00～12：00	4	8 (肢3, 内2, 知1, 精2)
5	健康エクササイズ講座		5月11日～10月26日 10：00～12：00	6	20 (肢8, 難聴1, 知10, 精1)

6	料理教室		6月9日～12月1日 10：00～12：00	7	20 (肢7, 視4, 難聴2, 知7)
7	手作りパン教室		6月5日～10月2日 10：00～13：00	5	10 (肢6, 視3, 難聴1)
8	夏休みエコグッズ作り講座 「風車、コサージュ」	新	8月17日、8月31日 10：00～12：00	2	5 (肢1, 知1, 聴2, 精1)
9	切り絵教室		10月2日～10月16日 14：00～16：00	3	4 (肢1, 聴2, 精1)
10	音楽講座「ハンドベル演奏」		9月28日～10月12日 10：00～12：00	3	5 (肢2, 視1, 聴1, 知1)
11	ビーズアクセサリー教室	新	10月2日～10月16日 10：00～12：00	3	5 (肢3, 難聴1, 精1)
12	ミュージックケア教室		11月16日～ 平成26年3月22日 10：00～12：00	5	15 (肢5, 視1, 知9)
13	手作りピザ教室	新	平成26年1月19日 13：30～15：30	1	12 (肢4, 聴1, 視2, 知5)
※総参加延べ人数　523名（ 肢 219、内 33、視 58、聴 54、知 129、精 30 ）					

パソコン教室「エクセル入門」

ミュージックケア教室

（２）交流事業

No.	交　流　会　名		実　施　日	回数	参加者 （人）
1	クリスマス交流会		12月14日（土） 13：30～16：00	1	14 (肢5, 視2, 聴1, 知4, 精2)
2	春の交流会「すしバイキング」		平成26年3月15日（土） 12：00～14：00	1	23 (肢15, 視1, 内2, 知3, 精2)

クリスマス交流会

春の交流会（寿司バイキング）

・開館記念事業（会館記念ふれあい広場）

期　日：〒平成25年10月20日（日）
　　10：00～15：30

参加者：　501人

実行委員団体：26団体

内　容：
　ステージでの活動発表、作品展示、
　バザー、　　ゲームコーナー、
　模擬店、お楽しみ抽選会

ふれあい広場

（3）支援者育成事業

・ボランティア養成事業（視覚障害者の代読・代筆ボランティア講座）

期　日：　平成26年1月19日（日）　10：00～16：00

参加者：　8人(男性１人、女性７人)

（内 容）

時間	科目	内容	講師・担当担当
10：00～10：30	開講式・自己紹介	オリエンテーション	東部障害者 福祉会館
10：30～11：00	視覚障害のある人の 生活と思い①	当事者の講話	高嵜　和子
11：00～11：50 12：00～12：45	視覚障害のある人の 生活と思い② 代読・代筆の基本について 昼食交流 （ブラインドランチ）	当事者の講話 情報提供の方法 お弁当を一緒に食べ、 交流を深めましょう	高　清秀 伊藤　薫
13：00～14：00	代読の実践	当事者に対する 代読の実践体験	澤田　ハツエ 高嵜　和子 高　清秀
14：00～14：40	代筆の実践	当時者に対する 代筆の実践体験	
14：50～15：10 15：10～15：40	まとめ ボランティア活動とは？	ボランティア活動の原則 大切にしたい心構え	東部障害者 福祉会館 ボランティア協会
15：40～16：00	閉講式	アンケート記入など	東部障害者 福祉会館

共催：北九州市障害福祉ボランティア協会

・障害のある人へのコミュニケーション支援セミナー

障害特性に応じたコミュニケーション支援技術を学習するために、今年度は重度の知的障害・発達障害のある人へのコミュニケーション支援について、通所施設での取り組み事例を紹介する等の内容でセミナーを実施しました。

No.	内　　容	実　施　日	参加者（人）
1	重度の知的・発達障害のある方への支援について考える ～「言葉にならない言葉」に耳を傾け、汲み取る～	10月26日(土) 13：00～16：30	93

コミュニケーション支援セミナー①

コミュニケーション支援セミナー②

（４）情報提供事業

・会館だよりの発行

年4回、1,600部発行

・講座パンフレットの発行

年2回、500部発行

・障害福祉情報提供事業

障害福祉書籍貸出数　　12冊

全国紙新聞切抜き掲示　640件

２．障害別社会参加支援事業（視聴覚障害者情報センター、障害者社会参加推進センター）

○視聴覚障害者情報センター

北九州市立点字図書館分館事業

ア．図書貸し出し

・点字図書＝0本　　・録音図書＝0本　　・ＣＤ図書＝0本

イ．機器貸し出し

・点字プリンター＝16件　　・音訳用パソコン貸し出し＝25件

・拡大読書器貸し出し＝2件

ウ．プライベートサービス

・点字用品販売＝59件

北九州市立ビデオライブラリー分館事業

ア．手話・字幕付きビデオ貸し出し＝15本

（１）障害別支援者養成事業

○視聴覚障害者情報センター

・要約筆記者養成事業

内　　容		実　施　日	回数	参加者（人）	修了者（人）
要約筆記者養成講座	手書き	6月28日～11月1日	18	16	14
	パソコン	6月28日～11月1日	18	7	6

・研修事業

内　　容	実　施　日	回数	参加者（人）
要約筆記奉仕員研修会	12月13日、20日 平成26年1月10日、17日、31日 2月7日、15日、3月1日	8	165 （延べ）

（２）障害別生活支援事業

○視聴覚障害者情報センター

要約筆記奉仕員派遣事業

登録者数	当事者	86人
	奉仕員	41人
派遣数	件数	237件
	人数	611人
派遣種類	ＯＨＰ	0件
	ＯＨＣ	49件
	パソコン	42件
	ノート	146件

要約筆記者養成講座

○障害者社会参加推進センター

・自立生活講座（外出プログラム）

外出機会の少ない障害者が街や話題の場所に出かけていくことで、社会参加や制度利用のきっかけを作ることを目的に企画しました。また、障害のある参加者が障害のない参加者と協力し合い、公共交通機関を利用して外出機会を増やしていくことで、誰もが参加しやすい社会づくりの視点を育てることを狙いとして実施しました。

No.	内　　容	実　施　日	参加者（人）
1	リニューアルオープンをした『イオン八幡東』へ行こう!!	5月25日（土）	23 （肢1、知3、重複8、障害なし1、ボラ10）
2	門司港レトロで「今・昔」の建築や風景に触れてみよう!!	9月22日（日）	13 （肢2、重複7、障害なし1、ボラ3）
3	『アムロット小倉』でボウリング、『サンリブシティ小倉』でお買い物、あなたはどちら!?	12月15日（日）	20 （肢2、知的2、重複5、障害なし1、ボラ10）
4	春風に誘われて『しろはと号』に乗って下関へ行こう!!	平成26年3月29日（土）	17 （肢1、知的2、重複8、精神1、障害なし1、ボラ4）

※共催団体：北九州自立生活センター

・自立生活プログラム

同居家族の高齢化や、すぐにではないが自立を目指している人など、将来の生活へ不安がある人のニーズを捉えて、楽しみながら生活力のスキルアップを図ることを目的に、今年度は調理を中心に学習をしました。

街中での模擬買い物やインターネット情報を活用して料理の基本を学んだ後、実際の買出し、調理など全行程を経験することができました。この経験をもとに普段の生活でも調理や家事に関心や関わりが増すことを期待できる内容となりました。

No.	内　　容	実　施　日	参加者（人）
1	自己紹介、「千円でどれだけ買えるかな？」食品の値段を確かめに行こう	平成26年2月22日（土）	5
2	料理の基本を学ぼう（献立、予算立、ベビーカステラ作り）	平成26年3月1日（土）	
3	レッツ・クッキング（買出し、調理実習）	平成26年3月8日（土）	
4	前回の反省を含めて（買出し、調理実習）	平成26年3月22日（土）	

※共催団体：北九州自立生活センター

・障害のある人たちの災害時の支援を考えるシンポジウム

障害のある人たちの災害時の支援について、地域防災力を高め、災害から命を守るための地域づくりを議論するシンポジウムを開催しました。

No.	内　　容	実　施　日	参加者（人）
1	障害のある人たちの災害時の支援を考えるシンポジウム	平成26年2月16日（日）	180

・こころが元気になる講演会

障害のある人たちの家族を主な対象として、日頃の不安や心配をエネルギーに変えることを目的とした講演会を開催しました。

No.	内　　容	実　施　日	参加者（人）
1	心が元気になる『色彩ワークショップ』～色は心のことば～	平成26年2月24日（月）	35

災害時の支援を考えるシンポジウム

こころが元気になる講演会

・障害のある人の社会参加に関する調査

北九州市内において、障害のある人たちの余暇活動を支援している団体・グループの実態把握と、団体等活動にかかる問題点等の把握・整理のために実施しました。

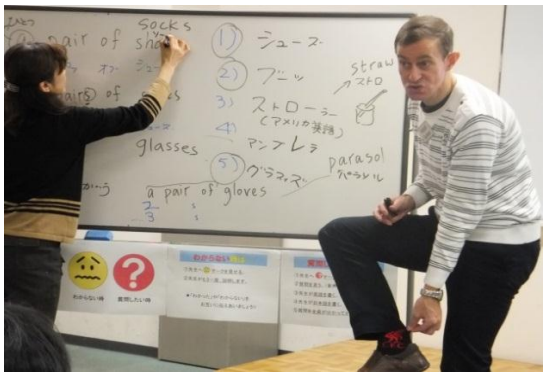
No.	内　　容	詳　細
1	障害のある人の社会参加に関する調査	120グループに対し実施（72グループから回答あり）

・資格取得講座

障害特性に応じた資格取得支援を行なうため、これまで英語に触れる機会が少なかった聴覚障害のある人に対して、英検受験を目標とした講座を実施しました。

No.	内　　容	実　施　日	参加者（人）
1	聴覚障害者対象「たのしい英語講座」全3回	平成26年1月25日（土） ～2月8日（土）	8

楽しい英語講座①



楽しい英語講座②

・音声機能障害者発声訓練事業

喉頭摘出により声を失った人に対して、発声訓練を行い、社会復帰を支援することを目的として事業を実施しました。

No.	実　施　日	回数	参加者（人）
1	平成25年4月3日(水)～平成26年3月26日(水)	49	1,422（延べ）

※実施団体：北九州創声会

発声訓練指導者養成事業

発声訓練指導者養成研修会九州ブロック大会（宮崎県）に北九州創声会のメンバーが参加しました。

No.	実　施　日	参加者（人）
1	平成25年9月24日(火)～26日(木)	5

※実施団体：北九州創声会

・視覚障害者生活教室開催事業

視覚障害者の社会生活に必要な知識、技術の習得を目的とした講座を開催しました。

No.	実　施　日	回数	参加者（人）
1	平成25年6月30日(日)～平成26年3月9日(日)	25	280（延べ）

※実施団体：北九州市視覚障害者福祉協会（女性部）
福岡県視覚障害者友好協会（北九州支部）
北九州市視覚障害者自立推進協会あいず

・オストメイト社会適応訓練事業

オストメイト（人口肛門、人工膀胱造設者）の方やその家族を対象に、病状に応じたケアや装具の手入れ、制度の概要等の情報提供や意見交換、その場での相談を行なう講習会を開催しました。

No.	実　施　日	回数	参加者（人）
1	平成25年6月16日(日)～平成26年3月23日(日)	5	129（延べ）

※実施団体：北九州市オストメイト協議会

・障害者相談員研修会

障害者相談員を主な対象として、講演や事例発表、意見交換を通して、相談支援に必要な知識・技術の向上と、ネットワークを広げること目的として研修会を開催しました。

No.	内　　容	実　施　日	参加者（人）
1	九州ブロック身体障害者相談員研修会（長崎大会）	11月27日（水）～28日（木）	13
2	生活に困った時に使える制度について	平成26年1月18日（土）	36
3	障害のある人たちの災害時の支援を考えるシンポジウム	平成26年2月16日（日）	22
4	第５回障害者相談員研修会 「ホームレス支援の現場から」 「事例発表、意見交換」	平成26年2月22日（土）	47

オストメイトケア講習会

第５回相談員研修会

３．貸し部屋支援事業

障害のある人たちやその支援者、関係者が障害福祉の向上を目的とした会議、研修等のために使用する部屋の貸し出しを行ないました。

【公益目的事業３】西部障害者福祉会館事業

総　括

平成２５年度は、西部障害者福祉会館がコムシティに移転となり、点字図書館・聴覚障害者情報センターと共に機能的に充実した施設となりました。４月２７日にはコムシティ移転を記念したオープン記念イベントを開催し、障害者団体によるステージイベントや会館見学ツアーを行ない、障害のある人や関係者など、総勢３３６名の来場があり、盛況のうちに終えることができました。

開館後は多数の団体の見学がありました。８月には利用団体の意見交換会を開催し、実際に利用した上での改善要望点などをお聞きし、環境整備に努めました。また防災管理のため、聴覚障害のある人たちを対象とした防災訓練を実施しました。

会館利用については、移転当初登録団体の減少はありましたが、徐々に当館を活動拠点とする団体が増加し、活動の休止が多い８月、１月を除いて毎月１６００人以上の利用がありました。

障害のある人たちの社会参加、生きがい支援を目的とした会館講座は、新規６講座を含む１５講座を開催しました。利便性が良くなったため遠方から参加する人も増え、前年度の総延べ人数を上回りました。また、男性、女性、親子を対象とした講座を初めて行ない、今までに参加したことのない方が会館に足を運ぶきっかけになりました。

障害福祉に関わるボランティアを養成する事業として、知的障害者の余暇支援ボランティア体験講座を実施し、企画の段階から余暇活動グループにも加わっていただき、一緒に講座を実施していきました。講座終了後受講生の中からは、ボランティアとして実際に活動される方もいました。

年度末には、障害のある人との交流と次年度の講座等のお知らせを目的とした交流会を開催し、ふれあいの場となり、職員も含めて幅広い交流が図れました。

新たな連携として、コムシティ入居の８施設から構成される「北九州ひとみらいプレイス」の様々な事業にも参画しました。ひとみらいプレイス交流祭への参加、生涯学習総合センター主催の「市民カレッジ」で市民向け講座の実施、ユースステーションと連携して若者向け講座の実施など、垣根を越えた新たな取り組みを推進することができました。

①運営委員会等

会館運営委員会

・期　日：平成25年5月10日（金）　13：30～15：00

・内　容：平成24年度事業報告、平成25年度事業計画、その他

・委　員：10人

八幡西身体障害者福祉協会、難聴者・中途失聴者協会、視覚障害者友好協会、
あゆみの会、育成会、障害福祉ボランティア協会、北九州市ひとみらいプレイス、
障害福祉課、西部障害者福祉会館、東部障害者福祉会館

②会館利用実績報告

会館利用者数（平成25年4月1日～平成26年3月31日）　※部屋利用者数＋会館来館者数

・利用総人員＝19,975人

③障害別利用者数（部屋利用者・会館利用者数含む）　（人）

肢体	視覚	言語	ろう	難聴	盲ろう	内部	知的	発達	精神	計
631	1,171	258	1,811	362	65	94	640	439	134	5,605

④関係者別利用者数（部屋利用者数・来館者数は別）　（人）

肢体	視覚	言語	ろう	難聴	盲ろう	内部	知的	発達	精神	全障害
61	776	32	572	118	57	4	416	464	78	1,760

（人）

ボランティア	※関係者	※その他	計
8,290	685	1,057	14,370

※印は、来館者数。それ以外は部屋利用者数

⑤利用目的別件数　（件）

会議	講座	研修	作業	芸術・文化・余暇	その他	計
182	242	198	188	167	262	1,239

⑥障害別登録利用団体数　※（　）は新規登録数

肢体	視覚	聴覚	言語	盲ろう	内部	知的	発達	精神	全障害	計
1	10（2）	5	0	1（1）	0	5（1）	3（1）	1（1）	3（1）	29

⑦相談件数　（件）

当事者				その他	計
職業	生活	制度	その他	（家族、関係者、ボランティア）	
14	41	26	38	15	134

＊25年度の傾向

日々の生活に不安を抱え、講座・サークルなどで仲間を見つけ、社会性を身につけたいという相談が増えています。

⑧苦情・要望件数

6件（口頭 5件、書面 1件）

＊ハード面での改善要望が多くありました。主な対応として、手すりの点字シール（部屋の表示）がついていない箇所があったため、全ての部屋に点字シールをつけました。柱や壁の角でケガをする恐れがあるため全てに保護クッションをつけました。その他は、ボランティアの駐車場割引に関する要望などがありました。

１．障害者社会参加支援事業

（１）社会参加講座開催事業

No.	講　座　名		実　施　日	回数	参加者（人）
1	ヘルシー家庭料理教室		5月26日～12月22日 10：00～12：00	7	17 (肢5, 視1, 聴1, 内2, 知7, 精1, 盲ろう1)
2	ちぎり絵教室		5月19日～12月15日 10：00～12：00	7	9 (肢5, 聴1, 知2, 精1)
3	手芸教室		5月15日～12月18日 10:00～12:00	7	11 (肢4, 聴4, 内1, 知1, 精1)
4	絵手紙教室		5月15日～12月18日 13:00～15:00	7	17 (肢13, 聴2, 内2)
5	手作りパン教室		5月18日～12月21日 10:00～13:00	7	15 (肢5, 視1, 聴2, 内3, 知3, 精1)
6	健康体操教室		5月25日～12月21日 10:00～12:00	7	12 (肢7, 視3, 言1, 知1)
7	切り絵教室		5月12日～12月8日 13:30～15:30	7	13 (肢2, 聴3, 言1, 知7)

8	ミュージック・ケア教室		5月11日～12月14日 10:00～12:00	7	16 (肢5, 視2, 聴1, 言1, 知7)
9	はじめてのパソコン入門教室		7月27日～8月24日 13:00～15:00	5	8 (肢4, 内1, 知1, 精2)
10	ワード実践上級教室	新	9月7日～10月5日 13:00～15:00	5	8 (肢4, 聴1, 内2, 精1)
11	パソコン年賀状教室	新	12月7日～12月21日 13:00～15:00	3	8 (肢6, 聴1, 内1)
12	切り絵で年賀状教室	新	11月28日～12月12日 10:00～12:00	3	8 (肢3, 視1, 聴1, 言1, 内1, 知1)
13	いきいき女性講座 「女性の病気と健康」	新	10月24日 10:00～12:00	1	9 (肢1, 視1, 聴7)
14	いきいき男塾「そば打ち体験」	新	11月2日 10:00～13:00	1	7 (肢2, 視1, 聴3, 精1)
15	わくわく親子講座 「障害のある子とおもちゃで楽しく遊ぼう」	新	12月1日 14:00～16:00	1	5 (視1, 知3, 聴1)
総参加延べ人数752人（肢313、視42、聴95、言24、内59、知175、精37、盲ろう7）					

ヘルシー家庭料理教室

健康体操教室

ちぎり絵教室

わくわく親子講座

（２）交流事業

No.	交　流　会　名		実　施　日	回数	参加者（人）
1	春の交流会「ピザパーティ」	新	3月1日 12:00～14：00	1	16 (肢8, 視1, 聴1, 内1, 知3, 精2)

春の交流会

・西部障害者福祉会館オープン記念イベント

期　日：□平成25年4月27日（土）

14：00～17：00

参加者：　336人

内　容：□

記念式典、利用団体によるアトラクション、

会館見学ツアー

オープン記念イベント

（3）支援者育成事業

・ボランティア養成事業（知的障害者の余暇支援ボランティア体験講座）

期　日：　平成25年9月29日（日）　10：00～16：00

参加者：　12人（女性）

カリキュラム

内　　容	講　　師
レクリエーション （自己紹介ゲーム）	西部障害者福祉会館
知的障害児・者とのゲーム形式の交流	ボランティア体験講座 検討団体
知的障害の特性、 余暇支援について	おもちゃライブラリー 館長　中島　和子 障がい者の余暇を広げる ネットワーク　　岩橋　由美子
ボランティア活動とは？	障害福祉ボランティア協会 コーディネーター　津田真由子
各団体の活動紹介	ボランティア体験講座 検討団体

ボランティア講座

＊共催＝北九州市障害福祉ボランティア協会

＊講座検討団体：9団体

障がい者の余暇を広げるネットワーク、聖幻会、おもちゃライブラリー

ニコニコ体操教室保護者会、自閉症協会、育成会（親の会）、障害者支援団体

生涯学習塾Ｔｏｔｏｒｏ、障害福祉ボランティア協会、西部障害者福祉会館

（４）情報提供事業

・会館だよりの発行

年4回、1,600部発行

・講座パンフレットの発行

年2回、500部発行

（５）ひとみらいプレイス関連事業

・ひとみらいプレイス交流祭

実施日：平成25年11月6日（水）～12日（火）

西部会館利用団体の参加：12団体

内　容：ステージイベント、作品展示、バザー、体験コーナーなど

・市民カレッジ「障害のある人への支援って？そんなに難しく考えず一緒に交流しよう」

実施日：平成25年11月22日（金）～12月20日（金）　　全5回

参加者：12人【男性4人、女性8人】（延べ33人）

内　容：車イスダンス・障害者スポーツ・黒崎の街への外出体験など

・福祉の講座「バリアフリーについて考えよう！」

※ユースステーションとの連携事業

実施日：平成26年3月8日（土）

参加者：11人（男性1人、女性10人）

内　容：西部会館見学、聴覚・視覚に障害のある人のバリアフリーの話など

ひとみらいプレイス交流祭

市民カレッジ

（６）その他の事業

・防災訓練

実施日：【第1回】平成25年11月15日（金）、【第2回】平成26年3月7日（金）

参　加：西部障害者福祉会館職員、コムシティ入居団体職員等

内　容：

地震・火災を想定した避難誘導（第2回目は、聴覚障害者を対象として実施）、ＡＥＤ等講習

防災訓練

２．視聴覚障害者社会参加支援事業（点字図書館、聴覚障害者情報センター）

○点字図書館

総　括

今年度は、施設移転により館内整備のため貸出業務を１ヵ月休止したり、図書管理システムの移行等があったため、利用者はじめ関係者の皆様にご迷惑をおかけすることとなりました。早急に全力をあげて体制を整え、貸出業務等が円滑に行えるよう職員全員が通常業務を遂行しながら作業に取り組みました。図書製作、音訳・点訳ボランティアの養成研修も充実した内容となり、当事者の方々への情報支援も多岐に行えました。また、当事者の来館も増え、電話だけではなく窓口での対応も増えました。

（１）製作及び貸出事業

登録者数

	男性	女性	計
前年度	361	283	644
当年度新規	15	8	23
当年度除籍	4	4	8
当年度	372	287	659

利用実績

	点字図書館											
	点字図書				テープ図書				ＣＤ図書			
	利用者	１日平均	タイトル数	貸出冊数	利用者	１日平均	タイトル数	貸出巻数	利用者	１日平均	タイトル数	貸出巻数
前年度	1,365	4.7	1,772	5,927	2,258	7.7	3,165	16,002	29,533	100.8	48,863	48,865
当年度	1,637	5.6	2,171	6,935	1,424	4.8	1,977	10,496	31,646	107.6	52,635	52,635

点字図書館蔵書数

		点字図書				テープ図書				ＣＤ図書(デイジーのみ)			
前年度蔵書	タイトル合計	3,292				3,664				4,698			
	冊（巻）数計	11,349				17,596				4,699			
当年度受入(+)		自館製作	寄贈	購入	他館複製	自館製作	寄贈	購入	他館複製	自館製作	寄贈	購入	他館複製
	タイトル	38	21	0	0	10	3	0	0	106	10	0	0
	巻（冊）数	122	39	0	0	60	14	0	0	106	10	0	0
	受入タイトル計	59				13				116			
	受入巻(冊)計	161				74				116			
当年度除籍(−)		自館製作	寄贈	購入	他館複製	自館製作	寄贈	購入	他館複製	自館製作	寄贈	購入	他館複製
	タイトル	0	64	46	0	0	59	0	1	1	31	0	0
	巻（冊）数	0	96	132	0	0	285	0	10	1	31	0	0
	受入タイトル計	110				60				32			
	受入巻(冊)計	228				295				32			
当年度蔵書	タイトル合計	3,241				3,617				4,782			
	巻（冊）計	11,282				17,375				4,783			

分類別点字図書・録音図書製作数

分類	点字図書				テープ図書		ＣＤ図書	
	製作		購入					
	タイトル	冊数	タイトル	冊数	タイトル	巻数	タイトル	巻数
0 総記	0	0	0	0	0	0	4	4
1 哲学	2	6	0	0	0	0	9	9
2 歴史	1	4	0	0	0	0	4	4
3 社会科学	5	20	0	0	0	0	9	9
4 自然科学	4	17	0	0	0	0	5	5
5 技術	2	6	0	0	0	0	4	4
6 産業	1	3	0	0	0	0	1	1
7 芸術	0	0	0	0	0	0	5	5
8 言語	1	2	0	0	0	0	0	0
9 文学	22	64	0	0	0	0	42	42
計	38	122	0	0	0	0	83	83

選書の会

回	実　施　日	参加者（人）	内　　容
1	10月6日（日）	13	点訳・音訳図書の選書
2	平成26年2月9日（日）	8	点訳・音訳図書の選書

（2）ボランティア養成及び研修事業

No.	内　　容	実　施　日	回数	参加者(延べ)
1	音訳ボランティア養成講座	7月4日～10月17日	15	15 (153)
2	第6回録音図書製作ボランティア 養成コース「録音実技講座2」	5月10日～8月2日	7	9 (63)
3	第6回録音図書製作ボランティア 養成コース「録音実技講座3」	10月4日～平成26年3月14日	4	2 (8)
4	第7回録音図書製作ボランティア 養成コース「録音実技講座1」ステップ1	10月31日～11月14日	4	8 (27)
5	第7回録音図書製作ボランティア 養成コース「録音実技講座1」ステップ2	11月28日～平成26年2月27日	8	11 (88)
6	音訳リーダー連絡会	4月26日、6月28日、8月30日、 10月11日、12月13日、 平成26年2月8日	6	15 (87)

7	音訳リーダー研修会	8月30日、10月11日、12月13日	3	54
8	音訳ボランティア代表者・各担当者合同連絡会	平成26年3月14日	1	29
9	「かるかる」デイジー版製作 プロジェクト準備会および連絡会	5月9日、6月14日、10月18日 11月29日	4	67
10	わたしの本屋さん製作ボランティア連絡会	平成26年1月24日	1	9
11	音訳図書校正ボランティア連絡会	4月・7月・10月・平成26年1月	4	(21)
12	調査ボランティア連絡会	平成26年3月15日	1	2
13	点訳ボランティア養成講座	11月30日～平成26年3月8日	13	15 (171)
14	点訳校正ボランティア連絡会	5月9日、7月11日、9月5日、 11月1日、平成26年2月14日	5	(36)
15	点訳ボランティア代表者連絡会	平成26年3月11日	1	6
16	点訳ボランティア講習会	平成26年3月16日	1	38

音訳ボランティア研修会

点訳ボランティア研修会

（３）情報提供事業

情報支援事業

No.	内　　容	実　施　日	回数	備考
1	完成図書情報の発信事業 市政だより	毎月	12	
2	完成図書情報の発信事業 わたしの本屋さん新刊案内	毎月	12	
3	完成図書情報の発信事業 九視情協録音図書案内	毎月	12	
4	完成図書情報の発信事業 総合目録	7月	1	
5	「かるかる」デイジー版発行事業	毎月（5月創刊）	11	
6	対面リーディングサービス	随時		19件

7	情報の伝わり方・伝え方セミナー	3月9日	1	15人
8	副音声解説付き映画体験会	10月27日、平成26年2月2日	2	1人
9	デイジー図書読書体験会 （プレクストーク操作説明会）	6月2日・3日、 10月5日・6日、 平成26年2月5日・6日	6	3人 1人 0人
10	デイジー図書読書体験会 （携帯型プレクストーク操作説明会）	6月2日、10月5日 平成26年2月5日	3	0人
11	点字図書館だより発行	5月20日、9月20日、 11月20日 平成26年1月20日	4	1回の利用者 墨字 100 点字 111 テープ 119 デイジー 95
12	機器の貸出（PTN1、PTN2）	随時		5人
13	ICT相談	月2回、個別		63人
14	点字即時ニュースの発行	月曜～金曜毎日発行 〔火曜分は水曜に発送〕		7人
15	プライベート製作	随時		音訳　15件 点訳　7件

（4）交流事業

No.	内　　容	実施日	参加者数（人）
1	異文化交流 韓国の楽器演奏とお菓子の紹介 コムシティ散策	11月10日	54

異文化交流会

（5）その他関連事業

日常生活用品の販売（随時）

関係機関との協力

○聴覚障害者情報センター

総　括

「ビデオライブラリー」から「聴覚障害者情報センター」への名称変更が叶い、念願のスタジオや字幕作業室が整備され、新たなスタートをきった年となりました。移転当初、黒崎までは遠いと言う声がありましたが、利用者は日々増加し、伸び悩んでいたＤＶＤの貸し出し件数も昨年の2.5倍と増加しました。難聴学級の子供たちや近隣の小学校からの見学も多く、にぎやかな施設となりました。防災の面では、消防署、管理課、防災センターと協力して、聴覚障害者を対象にした防災訓練を行い、ＡＥＤ研修も行いました。盲ろう者通訳ガイドヘルパー養成講座や手話通訳派遣業務、相談業務を行いながらの多忙な日々ではありましたが、魅力あるセンターを目指して充実した１年となりました。

（１）制作及び貸出事業

登録者数

	男性	女性	計
当年度	200	411	611
前年度	(195)	(388)	(583)

利用実績 ※カッコ＝（昨年度）

利用人数	西部	184
		(69)
	東部	3
		(5)
	合計	187
		(74)

貸出本数　※カッコ＝（昨年度）

貸出本数（ＶＨＳ）	西部	12
		(24)
	東部	0
		(2)
	合計	12
		(26)

貸出本数（ＤＶＤ）	西部	435
		(180)
	東部	7
		(5)
	合計	442
		(185)

ビデオ保有数

タイトル数	3,073
巻　数	5,258

映像ライブラリー事業

提供元	本数
字幕制作共同事業	81
寄贈番組	4
情報提供施設字幕制作番組	8
東京都消費生活総合センター	2
北九州市人権推進センター	2
合　計	97

字幕（手話）付き自主制作事業

制作種類	制作数		番　組　名	時間（分）
	ＶＨＳ	ＤＶＤ		
自主制作	0	3	ようこそ！北九州市立聴覚障害者情報センターへ	13
自主制作	0	3	桑の実工房 －１日の仕事－	13
自主制作	0	3	桑の実工房 －ipodを活用して－	12
自主制作	0	3	北九州市立八幡特別支援学校 －１日の授業－	6
自主制作	0	2	門司港レトロと研修会	11
著作権処理番組	1	0	前川清の笑顔まんてん タビ好キ ～福岡・北九州市合馬～	45
著作権処理番組	1	0	前川清の笑顔まんてん タビ好キ ～福岡・柳川市～	45
計	2	14		145

ＣＳ障害者専用放送の取材協力・番組提供事業

番　　組　　名	放送日	時間（分）
それいけ！くいしんぼin北九州 －味自慢！若松 とらやー	平成26年1月7日	10

それいけ！くいしんぼin北九州

巡回ライブラリー事業

場　　所	実施回数	貸出延べ数	新規登録
福岡県立小倉聴覚特別支援学校	4	96	5
北九州市立浅川小学校 耳の教室	4	41	1
北九州市立八幡小学校 難聴学級 ※25年度から	4	59	5

八幡小学校 難聴学級

（２）ボランティア養成及び研修事業

盲ろう者通訳ガイドヘルパー養成事業

内　　容	実　施　日	回数	参加者（人）
盲ろう者通訳・ガイドヘルパー養成講座	7月3日～10月16日	15	165

（３）障害別生活支援事業

手話通訳者派遣事業

登録者数	406人
派遣件数	3,293件

盲ろう者通訳・ガイドヘルパー養成講座

盲ろう者通訳ガイドヘルパー派遣事業

登録者（ヘルパー）		37人
登録者（盲ろう者）		12人
派遣数	件数	126件
	人数	229人

（４）情報提供事業

聴覚障害者情報提供事業

No.	内　　容	実　施　日	参加者（人）
1	コムシティ見学会	6月3日（月）	45
2	第５回聴覚障害者支援セミナー	11月9日（土）	78
3	メール１１０番	平成26年1月20日（月）	30

コムシティ見学会

第５回聴覚障害者支援セミナー

メール１１０番

機関紙発行事業（北Ｑみらい）

No.	発行月	部　数
通巻43号	7月15日	300
通巻44号	10月15日	300
通巻45号	1月15日	300

第４３号

第４４号

第４５号

ストリーミング配信事業

No.	インターネット	タ　イ　ト　ル	時　間
1	YouTube	ようこそ！北九州市立聴覚障害者情報センターへ	13分34秒
2	YouTube	それいけ！くいしんぼin北九州　ー味自慢！若松　とらやー	10分11秒
3	YouTube	門司港レトロと研修会	11分21秒
計			35分　6秒

ようこそ！北九州市立
聴覚障害者情報センター

それいけ！くいしんぼin北九州
-味自慢！若松　とらや-

門司港レトロと研修会

（５）交流事業

聴覚障害者情報センターのつどい

No.	内　　容	実　施　日	場　　所	参加者数（人）
1	聴導犬デモンストレーション	12月7日（土）	北九州市立 聴覚障害者情報センター	43

盲ろう者交流会

No.	内　　容	実　施　日	場　　所	参加者数（人）
1	ポニー馬車、カンガルー広場でのふれあい	5月19日(日)	若松グリーンパーク	21
2	ボウリング	11月10日(日)	コロナワールド	22
3	手巻き寿司といなり寿司作り	2月9日(日)	西部会館調理講習室	19

ポニー馬車、カンガルー広場など

ボウリング

手巻き寿司といなり寿司作り

聴覚障害者ふれあいの会

No.	内　　容	実　施　日	場　　所	参加者数（人）
1	小倉聴覚特別支援学校の運動会に交流参加	5月25日（土）	小倉聴覚特別支援学校	13人
2	戸畑区南沢見の夏祭りに参加	8月17日（土）	戸畑区南沢見黒田公園	７人
3	福岡県立小倉商業高等学校倉商祭交流・見学	10月27日（日）	小倉商業高等学校	15人
4	陸上自衛隊小倉駐屯地見学	2月25日（火）	陸上自衛隊小倉駐屯地	32人

小倉聴覚特別支援学校の運動会

南沢見の夏祭り

陸上自衛隊小倉駐屯地見学

３．貸し部屋支援事業

障害のある人たちやその支援者、関係者が障害福祉の向上を目的とした会議、研修等のために使用する部屋の貸し出しを行ないました。

【公益目的事業４】生活援助員派遣事業

総　括

高齢者夫婦世帯、並びに高齢者独居世帯が地域生活を送る際に発生しがちな「孤独死」や、地域での孤立化を未然に防ぐために、安否確認通信システムの活用、生活援助員の派遣など、緊急事態の対応や日常での傾聴、声かけによる地域生活の自立支援を行ないました。

また、地域包括支援センター、民生委員との連携による支援、相談のネットワークの構築については、入居者の生活状況の変化（介護保険の申請、入退院等）に応じて随時連携を図りました。なお、本事業については、デイサービス事業終了に伴い、平成２６年３月３１日付にて委託契約終了となりました。

（1）ふれあいむら竹末生活援助員派遣事業

高齢者ケア付き市営住宅の入居者(３０世帯)を対象に、生活援助員を派遣し、入居者の生活環境を保全するための各種業務を行ないました。

①実績　　(件)

	安否確認	緊急対応	家事援助	生活相談	連絡調整	合計
件数別計	6,088	5	17	32	74	6,216

Ⅲ 収益事業

【収益事業１】点字・声の市政だより等作成事業

総　括

行政からの依頼により、市政だよりや市議会だより等、北九州市が発行する刊行物等の点訳・音訳版を製作、発行しました。

また、公的な通知書類やその他お知らせの点訳作業等を行ないました。

種　　類	部　　数				
	発行回数	点字版	カセット版	ＣＤ版	テキスト版
①市政だより、市議会だより等					
市政だより	24	105	66	77	24
市議会だより	4	105	61	73	24
かえるプレス	3	105	59	71	24
すこやかハート	2	105	65	73	24
人権パンフレット	1	110	67	75	24
成人祭パンフレット	1	10			
②福祉サービス（自立支援法）お知らせ等（点字）					
お知らせ（送付資料）	1	71			
点字表示シール	1	2000			
決定通知書	1	71			
③その他					
国民健康保険料納付通知書	1	103			
保険証年次変更・更新お知らせ	1	150			
車いすバスケットボール大会資料	1	8			
生活保護開始に説明会資料	1	60			
[高齢者等住宅改良資金利子補給金の申請について]の資料	1	1			
戸畑新スポーツ施設建設説明会資料	1	7			
公文書　点字シール作成	1	190			
障害者スポーツ大会	1	10			
市営住宅減免点字通知文	1	1			
水道料金（お知らせ）点字版確認	1				
市民の声・要望書（点字版）の墨訳	3				

【収益事業２】デイサービスセンター事業

総　括

平成２５年度は、デイサービスセンターとして最後の年となりました。

平成２５年１１月２４日付にて北九州市保健福祉局介護保険課よりデイサービスセンター閉鎖の通知があり、その後、利用者・ご家族への説明会および介護支援専門員に対する説明会など、介護保険課と連携をとりながら、利用者の個々のニーズにあった地域福祉サービスへの移行に向けて支援させていただきました。その結果、閉鎖発表当時の５７名の利用者全員を新たなデイサービス等の福祉サービスにご紹介することができました。

また、年２回、利用者ご家族との家族会を開き、介護に関する勉強会や、日頃介護負担を感じているご家族がリフレッシュできるためのミニコンサート等行ってきた経緯もあり、２月には、利用者の皆さんの旅立ちのための応援会を開催しました。ご家族の皆さんからも、これまでの運営に対し暖かい感謝のお言葉を沢山いただきました。

今回の閉鎖に伴い、利用者およびご家族、そして職員に対し多大なご迷惑をかけることとなりましたが、センターが行ってきた要支援１の方の週２回利用、要支援２の方の週３回利用の受入れや、難病等の疾患を持たれている重度の利用者の受入等、これまで他のデイサービスでは行なわれていなかった支援に対し、受入れをしていただけるきっかけを作ったことが、当法人として、民間介護保険事業者へ対する啓発および重度の利用者受入れへの働きかけの成果となりました。

（１）通所介護事業

八幡西区を中心として、在宅の高齢者に対し通所により各種のサービスを提供するとともに、生きがいを感じながら利用してもらう事で、利用者の在宅生活の維持・継続、加えてその家族の身体的・精神的負担の軽減を図りました。（平成２６年３月３１日付にて事業所閉鎖）

①介護度別利用者数（平成26年3月31日現在）　（人）

認定度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人　数	0	0	0	0	0	0	0	0

②利用実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
要介護者	551	602	571	574	568	596	621	546	495
要支援者	79	99	102	104	103	93	83	85	78
合　　計	630	701	673	678	671	689	704	631	573
１日平均	25.2	26.0	25.9	26.1	24.9	26.5	27.1	24.3	22.0

月	1月	2月	3月	計
要介護者	368	317	50	5,859
要支援者	70	52	15	963
合　　計	438	369	65	6,822
１日平均	18.3	15.4	6.5	23.3

（２）居宅介護支援事業

要支援、要介護状態にある年長者を対象に、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、居宅介護支援業務及び介護予防ケアマネジメント委託業務を行ないました。（平成２５年１０月３１日付にて事業所閉鎖）

①介護度別利用者数（平成25年10月31日現在）　（人）

認定度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人　数	0	0	0	0	0	0	0	0

②利用実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
要介護者	17	20	19	18	18	13	0	0	0
要支援者	4	4	4	4	4	3	0	0	0
合　　計	21	24	23	22	22	16	0	0	0

（人）

月	1月	2月	3月	計
要介護者	0	0	0	105
要支援者	0	0	0	23
合　　計	0	0	0	128

【収益事業３】ヘルパー事業

総　括

２５年度の事業計画に挙げていた「同行援護従業者養成研修」も無事終了することができました。修了者の中から新規ヘルパー登録者もあり、ヘルパー養成事業の成果はあったと思われます。２５年度の特徴としては、サービス利用者の高齢化に伴い、介護保険サービスと障害福祉サービスの併用利用者が徐々に増加する傾向があり、障害福祉サービスから介護保険サービスに移行する利用者もありました。２５年度の事業実績で大きく変化が出たのは、登録ヘルパー減少に伴い、ヘルパー派遣の減少が著明に表れたことです。今後、高齢化に伴い登録を抹消したヘルパーの代わりとなる新規ヘルパーの登用もあまり期待できない現状に対して何らかの対策を講じて対処すべき時期にあると思われます。

①利用者人数（平成26年3月31日現在）

・自立支援法関係

71人（居宅利用　41人　同行援護利用　54人　外出支援　12人）

・介護保険制度

10人（自立支援法と併用10人）

・総契約者数

71人（肢体14、視覚53、聴覚1、内部1、知的2）

②ヘルパー人数（平成26年3月31日現在）

・登録ヘルパー

25人

感染予防研修

総合支援法についての研修

同行援護従業者養成研修

③派遣件数　（件）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
派遣件数	439	470	425	473	387	417	409	412	414	399	381	387	5,013

【収益事業４】自動販売機委託販売事業

北九州市立東部障害者福祉会館、北九州市立西部障害者福祉会館をはじめ、北九州市内の公的施設に自動販売機を設置し、収益を公益目的事業に還元することを目的として飲料水の販売を行ないました。

設置個所　　11ヶ所

設置台数　　30台

Ⅳ その他事業

【その他事業１】地域障害者団体支援事業

（１）当事者団体自主企画事業支援

当事者団体の主催する交流や研修事業の開催支援を行ないました。

・各区別での事業　　7団体による開催

・障害別団体での事業　　10団体による開催

（２）障害別全国組織及び九州地区組織開催の福祉大会参加支援

・第19回全国中途失聴者・難聴者福祉大会（沖縄県）　難聴者・中途失聴者協会が参加

・第66回全国盲人福祉大会（福井県）　あいずが参加

（３）障害者スポーツ参加支援

各種スポーツへの参加を通じて他団体との交流、情報交換を図ることができるよう参加支援を行ないました。

	内　　容	実施日	参加者（人）	会 場
1	第44回 政令指定都市身体障害者親善スポーツ大会	平成25年 9月8日	13	福岡市
2	第7回 九州身体障害者グランドゴルフ大会	平成25年 10月3日～4日	17	大分県

Ⅴ その他連携事業

北九州市の障害福祉にかかる諸問題について、要望、課題検討などの活動を行なう関係団体との連携に努めました。

（１）北九州市障害福祉団体連絡協議会

常任委員団体として組織運営に関わる他、人権部会の部会長、啓発部会の事務局として事業に参画しました。

（２）北九州市福祉のまちづくりネットワーク

世話人団体として運営に関わる他、定例会議やバリアフリーにかかる市との協議、また道路、建造物などの点検活動に参加しました。

（３）北九州市障害福祉情報センター

イベント情報や関係機関・団体の紹介など、障害福祉に関する情報を発信する「いべんとアラカルト」や「ひこうせん未来」の発行に編集委員として関わりました。